

薫のちよつとカフェ、 もつとカフェ

楽屋ハナシ

Vol.3

KBSラジオの人気番組をオンエア後の楽屋バナシも交えてお届けするコーナー。奥さんの足をカフェにむけるべく、京都のいまどきなカフェを毎回ピックアップ。連載を読破したものは、カフェ通の素敵なオジさまに变身か?



KBS京都Radio

「笑福亭 兎瓶のほっかほかラジオ」も番組スタート4月で7年目に突入! 幅広いジャンルの話題を兎瓶&薫のゴールデンコンビが楽しく分かりやすく毎朝お届け! まだ聴いたことがない人も、一度聴けばおのずと二人のペースにハマってしまう不思議な番組。

KBSラジオ1143R女「笑福亭兎瓶のほっかほかラジオ」(毎週月～木6:30～11:00) 番組内コーナー「薫のちよつとカフェ、もつとカフェ」(毎月第1火10:05～)

笑福亭 兎瓶
笑福亭 徳風の二番弟子で狂歌20年を数える大ベテラン。目指すは「おばちゃんのお持ちがよくなる」落語家

中村薫
「天神祭りの御美ギャル」という過去をもつ人気バーソナリティ。中学・高校教員免許を持つという知的な一面もあり

今回の教訓

カフェとは「若者だけが集う山瀬落空空間」ではない。オッサン一人でも家族でも気軽に足を運べるカフェもある。ただその事に気付いてゆいぬいオッサンが多いためのことである。

今回は「カフェヒプリオティックハロー!」古い町家を改装した建物で、外観はガラス張り、天井は吹き抜けて開放感のある店内なの。なかなか長い店名やけど、こういう意味なん?

ええと、「ヒプリオティック」っていうのが、愛書家とか本収集家っていう意味なんだけど、その名の通り、店内には壁一面が本棚で本がいっぱい置いてあるの。(※)

ほなスポーツ新聞とか週刊誌もあるの?

うん、それはないけど専門書や写真集、料理本とか、色んなジャンルの本が置いてあるのよ。

ナルホド、ところで、オッサン来て居ましたよ! ジャージ姿にニット帽の人、こ近所さんって感じ、すごく馴染んでましたよ。(笑)

へえ。なんや最近、喫茶店みたいなところで無理から「カフェ」って名乗るの多いけど、そこはホンマにカフェなんかな?

カフェです! でも他のカフェに比べて行くと、「なんでこんなところ子供連れてきてはるんかなあ...」って空気があってく、こは違うんですよ。

エエ?このおばちゃん限定ちゃうの? そんなことはないですよ! まあ、ある程度お行儀の良い子でなくてね、マザーグースの絵本や木のブロックとかのおもちゃもあるし、ホントに



子供連れて家族で行ける感じなんです。

私読書館めいたやなあ。

そうですね、そんな感じ。(笑)。家族みんなでコーヒー片手に好きな本を読んだりとかね。

ふん。カフェやうても色々あるんやなあ。

そうですね、こはカフェと路打っていても、喫茶店と同じように気楽にオッサンも入れる雰囲気がありそうじゃない?

そう言われると、そやなあ... なんかカフェってどの店もお洒落なトコばかりで、何か空気が冷めた感じやて思ってたわ。

ふん。(笑)。兎瓶さんちよつとカフェ行ってみたいかなって思ってたでしよ。

いや。まだ自分から行くては思わへんわ。(笑)。

※1:本棚に並ぶ本は、オーナーの蔵書や知人・客からの贈り物。それらの本は手にとって自由に読書できる



cafe bibliotic HELLO!
京都市中京区二条通
柳馬場東入ル北側
☎075-231-8625
12:00～23:00/火曜不定休



映林的 映画の味

イラスト文
ハヤシチサコ

車で入るお家の人がある... (Illustration text describing scenes from a movie)